



しかない さいこ

鹿内 彩子 准教授 博士(学術) 管理栄養士 東京都出身

【担当科目】

栄養教育論Ⅰ・Ⅱ、栄養教育実習Ⅰ・Ⅱ、
栄養教育実習、卒業研究 ほか



【主な研究テーマ】

1. 日本や東南アジアの子どもの栄養に係ること：
 - ① おやつや飲料などからの糖類摂取について
 - ② 保護者や子どものボディイメージについて
2. 日本や途上国の学校給食・栄養教育や食環境について：
 - ① 東南アジアの学校給食の現状や食育活動の実践
 - ② 学校給食の楽しさや食べ残しとQOLについて
 - ③ 学校給食における郷土料理と食育について



【高校生へのメッセージ】

管理栄養士は食にかかわる幅広い分野で活躍しています。栄養素そのものや体内での働きについての研究をしたり、食物の加工や開発に従事したり、人が食物をどのように食べていけば疾病を予防し、健康を保ちながら楽しく豊かな生活を送ることが出来るのか研究したり、直接食事などを提供し食教育を行う仕事まで様々です。そして、私たちの日常の「食」は各家庭から各地域、国レベルへと「食の文化」として、その形を保ち、または変えながら「食文化」としても継承されていきます。

皆さんの「食」に対する興味はどこにありますか？

将来、食の専門家として人に、社会に貢献できることは何か、皆さんと一緒に考えていきたいと思えます！

【プロフィール】

学歴： 大妻女子大学 家政学部 食物学科 管理栄養士専攻 卒業
お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科
博士前期課程 修士(生活科学)
博士後期課程 博士(学術)

職歴： 管理栄養士として国立病院、特別養護老人ホームなどに勤務。
青年海外協力隊として活動(マラウィ・フィリピンの現地病院に勤務)。
NGOに所属し、カンボジア現地駐在の管理栄養士として
国立小児病院での勤務も経験。
十文字学園女子大学アジアの食・文化研究所客員研究員、
聖徳大学講師を経て、2017年4月より現職。